

事業活動実績報告書

施設名	宗教法人題経寺 ルンビニー幼稚園
教育理念	幼児の心身の望ましい発達を助長し、宗教的情操の涵養をはかり、園内生活を通して協同自主の精神及び善良な生活習慣を養う。
事業の区分 (5領域)	○ 健康 ・ ○ 人間関係 ・ ○ 環境 ・ ○ 言葉 ・ ○ 表現
1 事業名	ぼくの世界・わたしの世界
2 実施期間	令和 5 年 10 月 24 日 ~ 令和 5 年 12 月 5 日

3 取組概要	(取組日) 令和5 年 10 月 24 日 ~ 令和 5 年 12 月 5 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	
	(取組日) 令和 5 年 10 月 24 日 ~ 令和 5 年 12 月 5 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	
	(取組日) 令和5 年 10 月 24 日 ~ 令和 5 年 12 月 5 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	
	(取組日) 令和5 年 11 月 2 日 ~ 令和 年 月 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	
		子ども達が、ごっこ遊びから地域のお店に対して興味が深まり、町探検に出かけ様々なお店について調査が始まる。興味を持ち取材したお店についてプレゼンする	
		子ども達自ら「幼稚園でこのお店を実現できないか」という思いが膨らみ、自分たちで「お店やごっこ」の開催を提案する。	
		実際にどんなことをしたいのか、実現に向けて調査したりイメージを出し合ったりして子ども達のそれぞれの思いややってみたいことをすり合わせている。	
		いよいよイメージが統合され、具体的なスケジュールを組んで役割分担を始める。お店や店舗準備、品物づくり、販売方法など	

3 取組概要	<p>(取組日) 令和5年11月6日 ~ 令和 年 月 日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>お店やごっこの日程を設定し、自分たちが販売し年中少、保護者への買い手としての参加を呼びかける。担当分けについて折り合いがつかないことへの葛藤を、担任も交えて解決する姿</p>	
	<p>(取組日) 令和5年12月4日 ~ 令和5年12月6日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>期間を限定して、取材したりした陳列方法などを工夫しいよいよ「スーパールンビニー」を実現</p>	
	<p>(取組日) 令和5年12月6日 ~ 令和 年 月 日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>一度終了し、画像検証。感想や振り返りなどを通してこれからこの遊びをどうしていくのか考える</p>	
	<p>(取組日) 令和5年10月 日 ~ 令和 年 月 日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>運動会でバルーンをやりたいという子ども達。どんな曲でどんな技を入れたいのかみんな話し合う</p>	
	<p>(取組日) 令和5年10月 日 ~ 令和 年 月 日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>実際の練習から、どこが見せ場でどこをもっと頑張ったらいのかを撮った子ども達がみんなに指示する姿</p>	
	<p>(取組日) 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p>	

効果検証報告書

施設名	宗教法人題経寺 ルンビニー幼稚園
教育理念	幼児の心身の望ましい発達を助長し、宗教的情操の涵養をはかり、園内生活を通して協同自主の精神及び善良な生活習慣を養う。

事業の区分(5領域)	健康・人間関係・環境・言葉・表現
1 事業名	ぼくの世界・私の世界
2 事業概要	子ども達が「おもしろい」と思う生活(物語)をみんなでわかち合う一画像を通したプレゼンテーション

計画時

3 実施体制	取組に必要な環境(人員、事業の遂行に必要な技能やノウハウ等)の保有状況 goproなどの撮影機器を利用し、自然、生活、人間、事象など様々なものを撮影する。必要であれば、保育者がそれを子ども達と相談し編集したりして援助し、子ども達でプレゼンテーション
--------	---

事業後

3についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 年長になったという自覚をもって、今までの経験をより発展させたいという自主性があるものの、実際どう実現したらいいのかその手がかりとして、客観的に自分たちの姿を撮ってみて考えるきっかけや手がかりになったと思う。当初子どもたちそれぞれの興味関心に向けた取り組みをイメージしていたが、大人数のそれぞれを踏襲するのは難。こちらでターゲットとなる遊びや活動を絞ってみることで、焦点がまとまったように感じる。
-------------	---

計画時

4 事業のねらい	幼稚園には様々な環境がある。子ども達は、主体的にこの素材や環境に関り自分と友だちと共に生活をより豊かで楽しいものにしていく力を育みたいと考える。年長の子も達が、自分たちで撮りためた自分の世界、または自分たちの世界をプレゼンし共感したり試行錯誤しながら人間関係、言葉というコミュニケーション能力を培ってほしいと思う。
----------	---

事業後

4についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 今回の取り組みの中で、成功例の2事例を提示したことから検証したい。1・日頃保育者主導になりうる様々な行事などが、子ども達のフォーカスにあててみることで、より子どもの視線や思いが可視化された。実際に画像を見ながら子ども達がプレゼンする体験は、自分本位でなくどうしたら他者への理解が得られるのかも考えることができると感じる。
-------------	--

5 取組の内容	計画スケジュールを含む詳細な取組内容、経験させたい内容等 子ども達の生活の中で、たくさんの事象やモノと出会うとき子ども達は心を揺れ動かしそれと関係を作っていく。年長となり仲間を意識し始めた頃、自分または仲間とその世界を分かち合うために、自分たちでgoproなどで撮った画像を、みんなにプレゼンしながらおもしろいと思う本質を深めていく。
---------	--

事業後

5についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 子ども達の思いを実現させるための手段や方法に広がりを感じ、生活において活用しよりよい成果を出したいという意思や意欲が促されたと思う。
-------------	--

計画時

6 環境構成	子ども達の見通しが立つようなモデル画像などを提示。Goproの使用と使用上の注意(丁寧な物の扱いの指導)心揺さぶられる生活環境の準備や配慮
--------	---

事業後

6についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 初めての経験に躊躇する子ども、やみくもにかかわろうとする子どもなど様々な物との関係性を考慮しながら、子ども達の生活がより豊かで主体的、かつ安心を得られることを考慮した。
-------------	--

7 期待される効果 児童の姿	取組を通じて期待される児童の姿や効果等 教育は一方的に施されるものではない。自らが主体者となって子ども達が育ちあうことに意義があると思う。一人ひとりの子ども達が大切にしている世界に共感したり、刺激を与えあうことで友だちの心を想像したり、思考しながら活動する力、多様性を認め合う力が姿となって育まれる。
-------------------	---

事業後

7についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 人前で話すのが苦手・・・という子ども達は環境も大きく影響しているのではないかと考えた。日常に人前に立って自分の好きなものを紹介したり、考えを話したりすること「プレゼンテーション」があればこれからのグローバル社会に大きな影響を促すことはできないかと考えた。まだまだ経験が少なく、促す私たちにも検討の余地が大きくあると考えた。1年間の計画の見直し、入園から卒園までの見通しをもった取り組みと計画、保育者間の共有等を強化していく。
-------------	--

8 効果検証 総括	事業を通しての感想、今後の教育・保育に向けて 幼児は、感覚の人間。しかし、子どもの世界をもっと広げ、敷いてはグローバル化に向けた多様な他者と生きていく存在として、その「世界を言語化し、広げていこうとする力」を促す経験をさせたいと考えました。子ども達は、そのツールとして導入したgoproに大変興味を示しました。しかし、実際のねらいとは離れ興味本位の遊び道具となってしまったこともあります。今後、見通しを持った導入方法やワクワクから始まるモデルとなるプレゼンの開発などが課題です。子ども達どおしの信頼関係を基盤にしながら、「日本人はプレゼンが苦手」感を払しょくできる子どもの世界を楽しんで行きたいと思えます。
--------------	--